

取扱いの趣旨

トピラマートは、他の抗てんかん薬と併用して使用する薬剤であり、併用投与がレセプトで確認できない場合の単独投与は、原則として認められない。

支払基金が公表している取扱いの全文

【投薬】

《令和6年3月29日》

92 トピラマートの算定について

○ 取扱い

他の抗てんかん薬との併用投与がレセプトで確認できない場合のトピラマート（トピナ錠等）の単独投与は、原則として認められない。

○ 取扱いを作成した根拠等

トピラマート（トピナ錠）の添付文書の「効能・効果」は、「他の抗てんかん薬で十分な効果が認められないてんかん患者の部分発作（二次性全般化発作を含む）に対する抗てんかん薬との併用療法」であり、「用法・用量に関連する注意」に「本剤は他の抗てんかん薬と併用して使用すること。」と記載されている。

また、当該医薬品のインタビューフォームには、「用法・用量に関連する注意」の解説として、「国内臨床試験は本剤と他の抗てんかん薬との併用で実施され、単独投与の経験はない。」と記載されている。

以上のことから、併用投与がレセプトで確認できない場合のトピラマート（トピナ錠等）の単独投与は、原則として認められないと判断した。

検証結果及び対応状況

検証観点	フォローアップ対象都道府県	備考
①適正な審査割合が低い	山口、岐阜、大阪、京都、奈良、新潟、滋賀、神奈川、兵庫、山形、長野、埼玉、千葉、北海道、青森	適正な審査割合の低い順
②請求どおり・職員	京都、奈良、大阪、山形、青森、兵庫、埼玉、長野、北海道、神奈川、千葉	対象1万件当たり件数の多い順
③請求どおり・審査委員	岐阜、京都、大阪、神奈川、山口、山形、新潟、滋賀、兵庫、埼玉、青森、千葉、奈良、長野、北海道	〃

■①から③を通して、請求どおりのレセプトを適正な審査と判断した主な理由

- ・コメント等より、他院にて抗てんかん薬を投与していることや、副作用により抗てんかん薬が使用できない旨の記載があることから、妥当と判断した事例

■取扱いと異なる審査の多い都道府県の対応状況

①適正な審査割合が低い：職員及び審査委員の認識誤り（失念、誤解等）

⇒上司から教育及び審査委員長から連絡・再周知

②請求どおり・職員：職員の認識誤り（失念、誤解等によるコンピュータチェックの解除）

⇒上司から教育

③請求どおり・審査委員：審査委員の認識誤り（失念、誤解等）

⇒審査委員長から連絡・再周知

2024年9月～2024年11月審査分

該当件数に対する検証結果

検証の結果、該当件数2,179件のうち、**取扱いと異なる審査は360件（16.52%）**
検証対象40都道府県のうち、**フォローアップ対象は15都道府県**

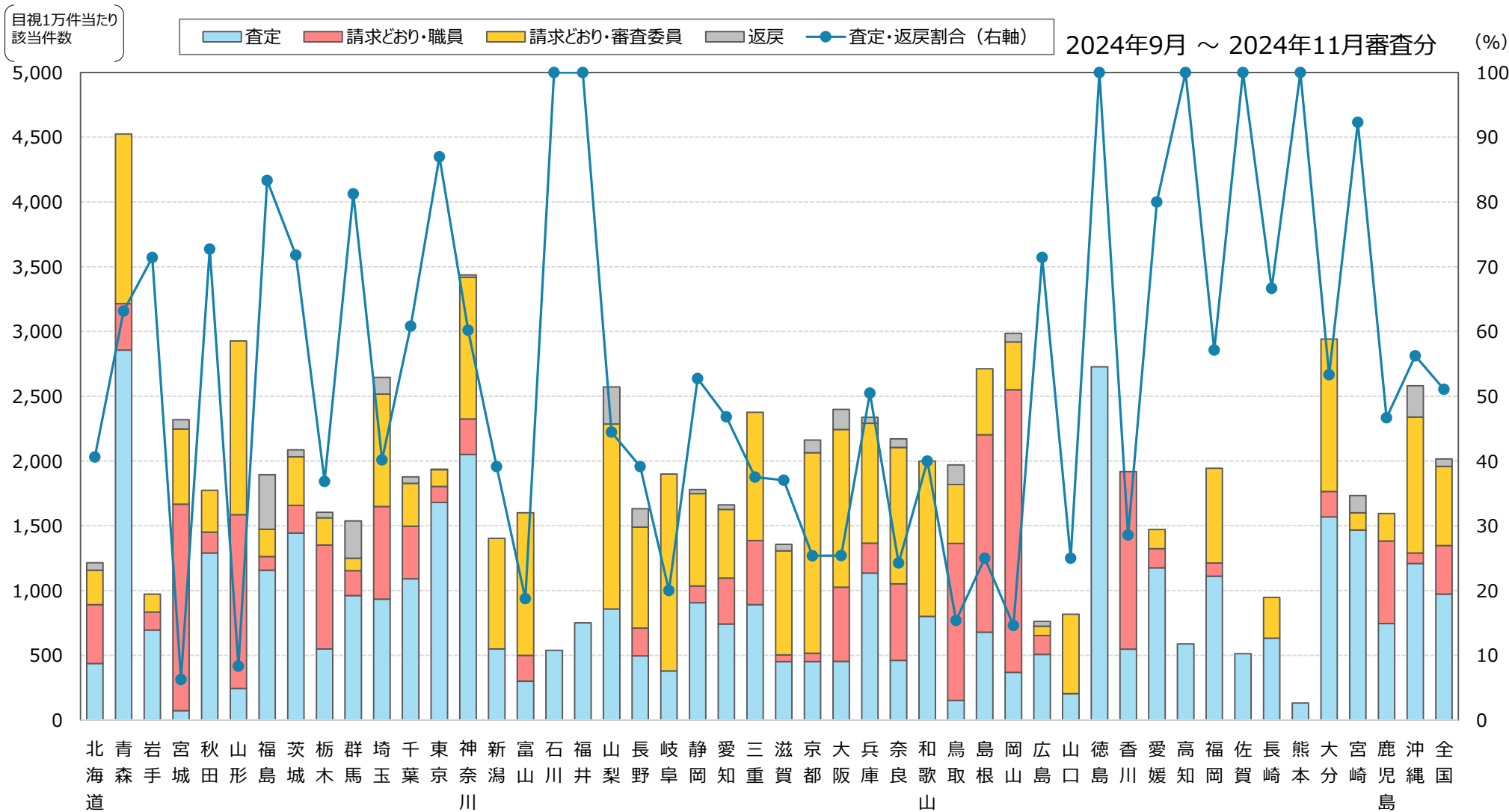
都道府県	検証結果										
	該当件数 計	取扱いに基づく適正な審査						取扱いと異なる審査 （ＣＣ解除等の誤処理）			
		適正 審査 合計	適正審査 の割合	査定・返戻			請求どおり 詳記等 から適正	取扱いの 認識誤り 合計	取扱いの 認識誤り の割合	職員	審査委員
				査定	返戻	査定 返戻 計					
01 北海道	64	56	87.50%	23	3	26	30	8	12.50%	6	2
02 青森	38	34	89.47%	24	0	24	10	4	10.53%	2	2
03 岩手	7	7	100.00%	5	0	5	2	0	0.00%	0	0
04 宮城	32	31	96.88%	1	1	2	29	1	3.13%	0	1
05 秋田	11	11	100.00%	8	0	8	3	0	0.00%	0	0
06 山形	24	19	79.17%	2	0	2	17	5	20.83%	2	3
07 福島	18	17	94.44%	11	4	15	2	1	5.56%	1	0
08 茨城	39	39	100.00%	27	1	28	11	0	0.00%	0	0
09 栃木	38	37	97.37%	13	1	14	23	1	2.63%	0	1
10 群馬	16	16	100.00%	10	3	13	3	0	0.00%	0	0
11 埼玉	122	101	82.79%	43	6	49	52	21	17.21%	10	11
12 千葉	74	64	86.49%	43	2	45	19	10	13.51%	1	9
13 東京	376	353	93.88%	326	1	327	26	23	6.12%	10	13
14 神奈川	201	156	77.61%	120	1	121	35	45	22.39%	6	39
15 新潟	23	17	73.91%	9	0	9	8	6	26.09%	0	6
16 富山	16	16	100.00%	3	0	3	13	0	0.00%	0	0
17 石川	5										
18 福井	3										
19 山梨	18	18	100.00%	6	2	8	10	0	0.00%	0	0
20 長野	23	19	82.61%	7	2	9	10	4	17.39%	3	1
21 岐阜	15	4	26.67%	3	0	3	1	11	73.33%	0	11
22 静岡	55	51	92.73%	28	1	29	22	4	7.27%	1	3
23 愛知	94	92	97.87%	42	2	44	48	2	2.13%	2	0
24 三重	24	24	100.00%	9	0	9	15	0	0.00%	0	0

都道府県	検証結果										
	該当件数 計	取扱いに基づく適正な審査						取扱いと異なる審査 （ＣＣ解除等の誤処理）			
		適正 審査 合計	適正審査 の割合	査定・返戻			請求どおり 詳記等 から適正	取扱いの 認識誤り 合計	取扱いの 認識誤り の割合	職員	審査委員
				査定	返戻	査定 返戻 計					
25 滋賀	27	20	74.07%	9	1	10	10	7	25.93%	0	7
26 京都	67	35	52.24%	14	3	17	18	32	47.76%	2	30
27 大阪	264	130	49.24%	50	17	67	63	134	50.76%	47	87
28 兵庫	101	79	78.22%	49	2	51	28	22	21.78%	10	12
29 奈良	33	22	66.67%	7	1	8	14	11	33.33%	8	3
30 和歌山	10	10	100.00%	4	0	4	6	0	0.00%	0	0
31 鳥取	13	13	100.00%	1	1	2	11	0	0.00%	0	0
32 島根	16	16	100.00%	4	0	4	12	0	0.00%	0	0
33 岡山	89	89	100.00%	11	2	13	76	0	0.00%	0	0
34 広島	21	21	100.00%	14	1	15	6	0	0.00%	0	0
35 山口	4	1	25.00%	1	0	1	0	3	75.00%	0	3
36 徳島	6										
37 香川	14	14	100.00%	4	0	4	10	0	0.00%	0	0
38 愛媛	10	10	100.00%	8	0	8	2	0	0.00%	0	0
39 高知	4										
40 福岡	77	73	94.81%	44	0	44	29	4	5.19%	4	0
41 佐賀	2										
42 長崎	9	9	100.00%	6	0	6	3	0	0.00%	0	0
43 熊本	1										
44 大分	15	15	100.00%	8	0	8	7	0	0.00%	0	0
45 宮崎	13										
46 鹿児島	15	15	100.00%	7	0	7	8	0	0.00%	0	0
47 沖縄	32	31	96.88%	15	3	18	13	1	3.13%	1	0
全国	2,179							360	16.52%	116	244

※グレーは検証前データ又は検証の結果により、少数事例に該当

【参考】一般92 他の抗てんかん薬との併用投与が確認できない場合のトピラマートの単独投与の取扱い

【認めない事例】



【該当件数】トピラート（トピナ錠等）を単独投与しているレセプト件数